

製品名: リン酸化 FOXO3A (Ser253) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01998**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル抗体 |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.22mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000 |
| 分子量 | Calculated MW: 71 kDa; Observed MW: 82 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | FOXO3 |
| 別名 | FOXO3; FKHL1; FOXO3A; Forkhead box protein O3; AF6q21 protein; Forkhead in rhabdomyosarcoma-like 1 |
| 遺伝子 ID | 2309 |
| SwissProt ID | O43524 |
| 免疫原 | ヒト FOXO3A の Ser253 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド |

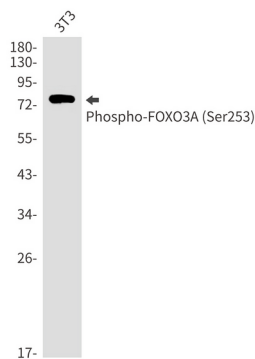
背景

FoxO3a は、酸化ストレスによる神経細胞死を含む、生存因子が存在しない状況下でアポトーシスを誘導する転写活性化因子です。DNA 配列 5'-[AG]TAAA[TC]A-3' を認識し、結合します。MYC の転写後制御に関与し、MAPKAPK5 によるリン酸化に続いて、MYC 転写産物の 3'UTR に結合して翻訳を阻害する 2 つの転写後制御因子である miR-34b および miR-34c の発現誘導を促進します。

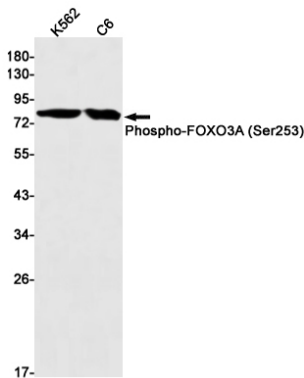
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



3T3 溶解物中の Phospho-FOXO3A (Ser253) の、Phospho-FOXO3A (Ser253) 抗体を使用したウエスタン ブロット分析。



Phospho-FOXO3A (Ser253) 抗体を使用した K562、C6 溶解物中の Phospho-FOXO3A (Ser253) のウエスタン ブロット分析。